地域間幹線系統確保維持計画（原案）に対する意見募集の結果について

千葉県バス対策地域協議会安房分科会で協議のうえ作成した「地域間幹線系統確保維持計画（原案）」について、令和６年３月２６日から同年４月１２日まで意見を募集したところ、館山市内線（日東交通㈱）について意見をいただきました。提出された意見及び検討結果の概要は次のとおりです。

１　意見の提出件数　　４件
２　意見の概要と検討結果　　以下のとおり

意見の概要	検討結果
学生や免許のない方、高齢者にとって移動手段として欠かせないものなので、これ以上便を減らさないで欲しい。 また、IC カード化や回数券を復活するなど現金を使わなくてもよい方法を検討してほしい。	沿線関係市に確認したところ、現金を使わなくてもよい方法の検討については、南房総・館山地域公共交通計画において利用しやすい環境の整備項目として検討事項となっており、関係者間で導入検討協議が始まっていることから、キャッシュレス決済の導入検討を行います、との回答がありました。このため、令和７年度地域間幹線系統確保維持計画について修正いたします。 なお、その他の項目については、計画に記載のとおり、「他路線との競合区間や、利用者から要望のある地域について、運行の効率化や利便性向上のための検討を実施する。」こととし、令和７年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。

意見の概要	検討結果
館山市内線について、土曜日に枇杷倶楽部まで乗車しているが、乗車人数が少ない。でも、富浦の自家用車を持たない人達にとっては、必要不可欠なものだとも思う。 学生の登下校時以外は使用されていないスクールバスを市民も使用できるようなシステムができたら良いのではないか。	沿線関係市に確認したところ、館山市内線について「運行の効率化や利便性の向上のための検討を実施する。」こととしており、いただいたご意見の内容に対応していると考えられます、との回答がありました。 計画に記載のとおり、「他路線との競合区間や、利用者から要望のある地域について、運行の効率化や利便性向上のための検討を実施する。」こととし、令和７年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。

意見の概要	検討結果
なむや～館山航空隊のバスは、鴨川からのバスが１０分遅れても平気で定時に発車する。（乗継を考慮してほしい）また、１時間に１本でなく、もう少し増便してほしい。	沿線関係市に確認したところ、ご意見にある乗り継ぎについては、今後の関係者間の協議時に参考とさせていただきます、との回答がありました。 計画に記載のとおり、「他路線との競合区間や、利用者から要望のある地域について、運行の効率化や利便性向上のための検討を実施する。」こととし、令和７年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。

意見の概要	検討結果
・通勤時間帯(7 時台)は学生の利用者も多く混雑しており乗れない時もある。 帰宅時間帯(17 時･18 時台)はそれぞれ 1 時間に 1 本しかなく利用しずらい。通勤時間帯は 2 本ずつあるのに帰宅時間帯は1本ずつしかないので、もう1本ずつ増やして頂きたい。 ・館山市の魅力である海が見える海岸線をバスが通らないのは勿体ない。また、雨天時には市内線を西高生も利用するため混雑する。海岸を通るルートを増やせば混雑解消にもつながるのではないか。 ・市内循環バスがバイパスに通るようになったが、船形地域には循環バスが通らないので不便な状況が続いている。 ・現在は現金でしか支払いができず、事前に小銭を用意しておかなければならないので不便。Suica を導入してほしい。	沿線関係市に確認したところ、現金を使わなくてもよい方法の検討については、南房総・館山地域公共交通計画において利用しやすい環境の整備項目として検討事項となっており、関係者間で導入検討協議が始まっていることから、キャッシュレス決済の導入検討を行います、との回答がありました。このため、令和 7 年度地域間幹線系統確保維持計画について修正いたします。 なお、その他の項目については、計画に記載のとおり、「他路線との競合区間や、利用者から要望のある地域について、運行の効率化や利便性向上のための検討を実施する。」こととし、令和 7 年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。